



仲間と一緒に咲かせた 歌声の花

11月29日(火)、刈谷市総合文化センターで143音楽会を開催しました。どの学年の子どもたちも、これまでの練習の成果を発揮し、堂々とそして心をこめて発表することができました。



2年 わらべうたであそぼ!ともだちっていいな

うまくいった音楽会 2年竹組 芝原 直輝
 ぼくは、音楽会で2つのことをがんばりました。1つは、学年のだいひょうとしてせりふを言ったことです。たくさん人の前で話すことはとてもむずかしく、きんちょうしました。でも、たくさんれんしゅうしたから、じしんをもって言えました。もう1つは3つのわらべ歌です。この歌は、まつ、竹、うめがちがうことを歌います。みんなの歌があうまでたくさんれんしゅうしました。

今回、どんなこともれんしゅうすればできるようになることがわかりました。



1年 ありがとう 友だち

がんばった音がくかい 1年松組 八瀬千咲葵
 わたしは、「てんまでとどけ」の1ばんめのきょくのまえに、せりふをいいます。せりふをいうタイミングがむずかしいので、おかあさんにきいてもらいながらたくさんれんしゅうをしました。

音がくかいの日になりました。ぶたいに上がったら、おきゃくさんがたくさんいたので、びっくりしました。わたしのばんがちがづいてきて、だいじょうぶかなあとおもいました。でも、がんばったらいえたので、うれしかったです。たのしい一日でした。



5年 生命のつながり～感謝の心をもって未来へ進もう～

143音楽会を終えて 5年梅組 田口 友博
 リハーサルを終えて、ぼくはまだ緊張していました。5回目の音楽会。なれているとはいえ、心臓はいつもよりはげしくバクバク鳴っていました。昼食の時に、友達と話すことによって、少し緊張がほぐれました。

本番のステージに立った時は、今までやってきたことを出し切れればいいんだと自分に言い聞かせて、一生懸命歌いました。聴いている人たちに思いを伝えることができてよかったです。来年の音楽会は、小学校生活最後なので、みんなで最高の音楽会にしたいです。



3年 挑戦～さあ行こう、冒険の旅路へ～

初めてのせりふ 3年梅組 松井二乃葉
今年の音楽会で、わたしは初めてせりふを言いました。しかも、3年生のせりふの中で一番最初で、ドキドキしました。でも、いつものように、人がいっぱいいないような感じで言ったら、大きな声で言えたのでうれしかったです。

歌でがんばったのは、「宝島」のさいごの高い音のところですよ。さいしょはあまり高い音を出せなかったけれど、練習してがんばりました。せいかを見せることができました。143音楽会は、楽しかったです。



4年 太陽～ぼくたちの成長 わたしたちの未来～

心に残る音楽会 4年竹組 村瀬裕里乃
11月29日に143音楽会がありました。体育館での最後の練習では、歌詞をまちがえてしまい、心残りがありました。でも、リハーサルが上手くできたので、楽しみになってきました。

本番では、どの歌もひびきのある声で歌えました。せりふもしっかりと言い切ることができました。今まで練習してきたせいかを出し切れて、とてもうれしかったです。そして、みんなと気持ちを一つにして、歌声をとどけることができ、心に残る音楽会になりました。



6年 ブレイブアクション～自分から行動しよう～

成長した自分の心 6年竹組 松元 千夏
私の小学校最後の音楽会は、大成功でした。

私が一番がんばったことは「ゆうき」です。アカペラなので音程やハーモニーを意識して歌いました。この歌で一番伝えたかった、たくさんの愛情で育ててくれた親への感謝の気持ちも歌うことができ、とてもうれしかったです。

自分で考えて歌うことができ、友達と協力すればきれいで感動できる歌が作れることを学びました。この成長を自信に変えて、これからも、いろいろなことに挑戦していきたいと思います。

卒業して10年～開鍵式～



文禮の塔の前で、久しぶりの再会

12月3日（土）、平成18年度の卒業生が亀城小学校に集まり、開鍵式（かいけんしき）を行いました。卒業時に書いた、10年後の自分に宛てた作文を読みながら、成長を喜び合う行事です。

文禮の塔の前で、当時の塚崎校長先生からお話をいただいた後、作文を納めた箱の鍵を受け取った代表2名が作文を取り出すと、拍手が起こりました。同窓会長の市川様、3名の担任の先生を代表して学年主任の羽佐田先生にもごあいさつをいただきました。最後に、実行委員長の高須瑛義さんが、小学校時代のなつかしい思い出を交えたすばらしいスピーチをしました。

この後、多目的ホールに場所を移し、担任の先生方も交え、作文を読みながら旧交を温め合いました。